

能登半島地震に関して

1月10日守る会本部から報告をいただきました。

特に大きな被害を受けられた能登地方の会員のお子さんについては、ほとんどの方が施設入所であり、幸いにも断水と停電の続く地域に在宅の方はおられませんでしたが、しかしながら、施設入所者の親の方で一部未だ連絡のついていない方もおられるそうです。ご無事を祈るばかりです。

施設入所者の安否について、国立病院機構および日本重症心身障害福祉協会に確認したところ、利用者の方に被害はなかったとのことです。施設によっては一部エレベーターの停止や暖房器具の故障、断水などはあったものの、大きな被害はなかったとの情報が入っています。

「令和6年能登半島地震」被災者に対するお見舞い金について（お願い）

1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、厳しい寒さの中、不安な日々を過ごされている被災地の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

守る会本部では現在、ブロック長・支部長を中心に会員の被災状況の確認に努めておりますが、被災された会員の方々に下記の通りお見舞い金を募ることといたしました。

同じ親として、同じ仲間として、ご協力・ご尽力を頂きますようお願い申し上げます。

1口 1,000円（何口でも結構です。）
取り扱い期間 令和6年2月20日（火）まで

＜大阪支部の郵便振替口座＞
00930-9-69598
大阪府重症心身障害児・者を支える会

- ◎通信欄へ「地震お見舞金」と明記お願いします。
- ◎大阪支部で取りまとめ、守る会本部に送金いたします。



ごあいさつ



日頃より当会の活動へのご支援、ご協力に感謝申し上げます。

未曾有のコロナ禍から徐々に日常を取り戻しつつあります。しかしながら重症心身障害児・者を支援している方々はこれまでと変わらず、感染予防に努めていただいています。ありがとうございます。

世界情勢が不安定な中、新しい年を迎えました。が元日に能登地震が発生しました。被災地の方々には心からお見舞いを申し上げます。1日も早く日常生活が取りもどせることを願うばかりです。

30年以内に高い確率で起こるであろう南海トラフ地震に私たちも備えや地域社会との連携を早急に取り組んでいかなければと思います。今年も皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。



「育徳コミュニティセンター改修に伴う事務局一時退出のお知らせ」

この度工事に伴い、2024年4月より2024年10月頃まで現所在地を一時退出することとなりました。

郵便物は転送手続きいたしますので、これまで通りの住所にて郵送できます。電話ならびにFAXは、詳細が決まり次第、改めてご案内させていただきます。メールアドレスは変更なく、ホームページには状況掲載します。

皆様にはしばらくの間、ご不便やご迷惑をお掛け致しますが何卒ご了承のうえ今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。



「支える会」事務局

〒545-0021
大阪市阿倍野区阪南町5-15-28
育徳コミュニティセンター2階
大阪府重症心身障害児・者を支える会
会長 長谷川 幸子
TEL 06-6624-2555
FAX 06-6624-2556
＜郵便振替＞ 00930-9-69598

支える会ホームページのご案内

ドメイン名 <http://www.sasaeru.or.jp/>
メールアドレス osaka@sasaeru.or.jp
◎様々な御意見・御質問や情報をメールやFAXにお寄せ下さい。



お願い：会員登録の住所・電話番号等に変更がありましたら事務局までお知らせください。

OTK

支える

No.121

大阪府重症心身障害児・者を支える会
全国重症心身障害児（者）を守る会
大阪支部

守る会3原則

★決して争ってはいけません。争いの中
★親しいものの生き残る場はない
★個人がいかなる主義主張があっても、重症児・者運動に参加する者は党派を超え、ものを一人ももれなく守る

発行所

大阪身体障害者団体定期刊行物協会

〒573-0017

大阪府枚方市印田町14-17 下野 浩方

定価 50円

（会員の方は会費の中に含まれています）

編集後記

元日早々、何？この揺れ？重度障害の息子を家の中の安全な位置に移動させました。

蘇ってきたのは阪神・淡路大震災。当時我が家は西宮で、震度7を経験しました。リビングにある様々なものが倒れ、投げ出された光景を思い出しました。この経験から、災害の備えにいろいろな準備をしていますが、まだまだ足りないことがいっぱいあります。防災対策についても皆さんと学んで行きたいと思っています。（H・S）

編集・責任者
（事務局）〒545-0021
大阪市阿倍野区阪南町5-15-28
育徳コミュニティセンター2F
TEL 06-6624-2555
FAX 06-6624-2556
郵便振替口座 00930-9-69598
大阪府重症心身障害児・者を支える会
長谷川 幸子



「きらり」施設見学

大阪発達総合療育センター グループホーム「きらり」を見学させていただきました。長居公園の近くでJR鶴ヶ丘の駅からも近く、大阪発達総合療育センターの裏側の住宅地の中にあります。

4階建てでエレベーターはストレッチャーが入る大きさでどんな車椅子も安心です。1階が放課後児童デイサービス、2階が生活介護、3階がグループホーム「きらり」です。4階に会議室。そして、屋上は広いテラスでバーベキューなどが楽しめるそうです。

グループホームは居室が7部屋有って、1部屋はショートステイ用に確保されており、残り6部屋が入居用として利用されています。現在は、5人の方が入居され生活されています。部屋にはベッドとロッカーが設置され、その他には利用者さんが思い思いの好みの私物を置かれて個性豊かに生活されているようでした。

中心にはリビングルーム。広い使い勝手の良さそうなキッチンとそこに対面するように広いテーブルが置かれていて、それぞれ利用者さんが自由に使ったり、食事をしたりと楽しい団らんが想像できます。リビングの反対側にはオープンに洗面台が2つ設置されており、利用者さんが車椅子で自由に使いやすいような仕様になっていました。

お風呂は暖房完備の機械浴でストレッチャー、洗濯機が設置されていて使い勝手が良さそうです。

トイレは車椅子で中まで入って移乗できるだけの広さがあり明るく、補助具も整っているので安心して利用できますようです。

全体的にコンパクトにまとまっていて狭さは感じず本当に我が家というような家庭的な空間で心地良さを感じました。

まだまだ親子の在宅生活から切り替える事ができずにいる私も少しだけ心が揺らぎました。

お忙しい中、見学する機会をいただき感謝申し上げます。(K・Y)



「支える会」入会のご案内

大阪府重症心身障害児・者を支える会
(全国重症心身障害児(者)を守る会の大阪支部)
への入会についてご案内いたします。

- 【個人会員】 ◎年会費 10,200円
本部会員 及び 大阪支部会員
- ◎年会費 3,600円
大阪支部会員
- 【法人・団体会員】 ◎年会費 10,000円(1口)
本部会員 及び 大阪支部会員
- 【協力会員】 ◎年会費 3,000円(1口)
大阪支部会員(運営資金の協力会員)

☆申込み・問い合わせは事務局までお願いします

会費納入のお願い

既に納入がお済みの方にはあしからずお許しを賜りますようお願い申し上げます。

<郵便振替>
00930-9-69598
大阪府重症心身障害児・者を支える会

<問い合わせ>
TEL 06-6624-2555
FAX 06-6624-2556



近畿ブロック研修会

11月25日土曜日、福井県で近畿ブロック研修会が開催されました。

今年度から近畿ブロックでは研修会もWEBを併用しています。大阪からズームで参加したかたもいました。

午前中の中央情勢報告では、社会福祉法人守る会の長井理事からこども家庭庁の動向、重症心身障害児者入所施設が直面する課題などの報告がありました。

さらにこども家庭審議会障害児支援部会に社会福祉法人守る会の理事が参加、内閣府障害者施策委員会には東京支部長が参加されて、重症心身障害児者が抱えている現状等について発言をされていることなどの報告もありました。



守る会水津副会長からは故北浦会長のあゆみを振り返り、守る会運動の原点をお話しいだきました。

午後は国立病院機構あわら病院の川満小児科診療部長からコロナ禍での院内の取り組みの報告がありました。

続いて明厳乙坂住職からの御講和がありました。楽しいお話で会場は大笑い。生きていくうえで人として大切にすることは何か、心に残るお話をしてくださいました。

支える会クリスマス会

12月に入るとクリスマスムードになり、街はツリー飾りにイルミネーションと賑やかになります。

支える会でも12月9日(土)、早川福祉会館にてクリスマス会を催しました。

大阪みおつくしライオンズクラブの皆様のミニコンサートに加え、例年のバイオリン演奏のお嬢さんがイギリス留学されましたので、今年は御家族のユニット演奏会。ボーカルはお母様、ギター演奏はご兄妹のお二人、マラカスとダンス担当は小学3年生の三男と盛り上げてくださり、気持ちがホッコリと癒されました。

つぎに生演奏に合わせて皆で斉唱するコーナーは、会場に一体感をもたらしてくれました。抽選会では、どんなプレゼントがゲットできるのかと皆さんドキドキ、ワクワクと目を輝かせていました。

楽しいひと時を本当に有難うございました。つねづね会の活動にご賛同いただき感謝申し上げます。(Y・S)





重度訪問介護従業者養成研修(統合課程) のご案内 【土 日コース】 5日間

地域において重度の障害がある方が生活していくために、多様なニーズに基づく、多岐にわたる介護サービスが不可欠です。本講座は、重度障害者の多様なニーズに適切に対応した介護サービスを提供できるヘルパーの養成を行い、人権に対する理解を深め、介護技術及び専門知識等について習得することを目的に開講します。

大阪府指定番号 No 3 1

記

開 講 日： 令和6年 2月18日(日)、3月3日(日)、10日(日)、16日(土)、17日(日)

会 場： ゆらっとステーション ※ 大阪メトロ御堂筋線「西田辺駅」徒歩12分 ※ 阪堺電軌上町線「姫松駅」徒歩9分
※ 大阪シティバス「播磨町」徒歩1分・系統62 63 64 67 (あべの橋より)・系統 54A-B (西田辺より)

受 講 資 格： 障害児者の福祉に熱意があり、居宅介護業務に従事しようとする方で5日間受講できる方

申込み方法： 次の事項を記入の上、FAX、ハガキ、E-mail等にてお申し込み下さい。
(氏名、ふりがな、郵便番号、住所、TEL)

費 用： 20,000円(テキスト代、消費税含む) ※申込を受理した後、振込先をお知らせします。
*受講料納入を確認後、受講票送付をもって受講決定とします。

主 催 者： 支える会研修センター

申 込 先： 〒558-0056 大阪市住吉区万代東1丁目3番19号 ゆらっとステーション内
TEL： 06-6690-5360 FAX： 06-6696-9955
E-mail： study@sasaeru.or.jp

定 員： 20名

※ 統合課程：これまでの重度訪問介護研修(基礎・追加)を含んだ課程です。喀痰(かくたん)吸引のための研修(いわゆる3号研修)の講義(演習)が含まれています。

コース名 【土日コース】

年 月 日	科 目 名	時 間
令和6年 2月18日(日)	開講式・オリエンテーション	9:30 ~ 9:45 h
	重度訪問介護の制度とサービス	9:45 ~ 10:45 1h
	基礎的な介護技術に関する講義	10:45 ~ 11:45 1h
	重度訪問介護利用者の理解	12:30 ~ 13:30 1h
	コミュニケーションの技術に関する講義	13:30 ~ 15:30 2h
	人権啓発に関する知識	15:30 ~ 17:30 2h
3月 3日(日)	抱きかかえ方及び移乗の方法	9:30 ~ 10:30 1h
	車椅子の移動介助	10:30 ~ 12:30 2h
	生活行為の介助	13:15 ~ 16:15 3h
3月10日(日)	喀痰吸引を必要とする重度障がい者の障がいと支援に関する講義、緊急時の対応及び危険防止に関する講義①	9:00 ~ 12:00 3h
	経管栄養を必要とする重度障がい者の障がいと支援に関する講義、緊急時の対応及び危険防止に関する講義②	12:45 ~ 15:45 3h
	喀痰吸引等に関する演習	15:45 ~ 17:45 2h
	見極め(テスト)	17:45 ~ 18:15 0.5h
	実習オリエンテーション	18:15 ~ 18:45 0.5h
3月16日(土)	基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションの技術に関する実習	9:30 ~ 12:30 3h
	外出時の介護技術に関する実習	13:15 ~ 15:15 2h
	実習オリエンテーション	15:15 ~ 15:45 0.5h
3月17日(日)	重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での実習	13:00 ~ 17:00 4h
	(閉講式)	17:00 ~ 17:30 0.5h



この度、スウェーデンで多くの現場で採用されているハプティックセラピー(タクティール)についての体験会を開催することになりました。

また、インストラクターを目指す方々へのフォローアップ研修等も同時に開催いたします。

初めての方や幸せホルモンといわれるオキシトニンの効果について、この機会に体験、或いは、知っていただく機会にいただければと思います。

● 2月17日(土) 無料体験会 11:00~12:00

ハプティックセラピーによるオキシトニン(幸せホルモン)の効果について、体験してみませんか?

● // // 上級(足)コース・ 上級フォローアップコース 13:00~16:00

* 初級・中級コースを修了した方が対象です。

会 場：大阪国際交流センター 会議室C(2階)
(大阪市天王寺区上本町8-2-6)



(会場：グーグルマップ)



費 用：体験会(無料) 11:00~12:00

上級(足)コース (25,000円)
13:00~16:00

※講座終了後に修了証を発行します。

フォローアップコース(5,000円)
上級コースで同時に実施します。

※すでに初級・中級コースを受講済で
修了証をお持ちの方を対象

定 員：20名(定員になり次第締め切ります)

主 催：一般社団法人
SQC日本ハプティックセラピー協会

お申込み：スウェーデン・クオリティケア株式会社
(SQC)のイベントページより申し込み
ください。

<https://www.swedishqualitycare.jp>

(申込QRコード)



お問合せ：(支える会内)
一般社団法人
SQC日本ハプティックセラピー協会事務局
TEL 06-6690-5360
FAX 06-6696-9955
MAIL haptic@sasaeru.or.jp



【ハプティックセラピー】

スウェーデンで開発されたマッサージの手法で、障害者ケア、高齢者ケア、認知症ケアと幅広い分野で活用されています。一般的な筋肉の疲労回復を目指したマッサージと違い、筋肉を強く押すのではなく、主に手や足、背中などを両手で撫でるようにマッサージするものです。受け取る側と行う側との間に、親密感と信頼感を生みだします。特に認知症や障がいを持つ人など周りとのコミュニケーションに困難を抱える人には、「自分が慈しみを受けている」、「今、人に認められている」という意味合いを感じることで、その人自身の自意識の向上に繋がり、その結果日常的な生活のQOLの向上に繋がります。マッサージを受けた後には、オキシトシンの分泌により、穏やかさや安心感を得られます。